



Kaspersky Security Center Cloud Console ワークスペース作成ガイド

2022/11/22

株式会社カスペルスキー
セールスエンジニアリング本部

Ver. 1.0

目次

1. はじめに.....	3
1.1. 本資料の目的	3
2. 用語説明.....	4
3. 注意事項.....	5
4. ワークスペース作成から運用開始までの流れ	6
5. アカウント登録、管理サーバー初期設定.....	7
5.1. アカウントの登録	7
5.2. ワークスペース作成.....	10
5.3. KSC CC へのログイン	13
6. 管理サーバー初期設定.....	16
7. Appendix.....	21
7.1. ディストリビューションポイント.....	21
7.2. KSC CC コンソールの二段階認証	22
7.2.1. 二段階認証の設定	22
7.2.2. 二段階認証を使用したログオン.....	30

1. はじめに

1.1. 本資料の目的

本資料では、カスペルスキーが提供するクラウドベースの管理コンソールである「Kaspersky Security Center Cloud Console (KSC CC)」を初めて使用するユーザー様を対象に、新規アカウント登録からワークスペース作成、ワークスペースの初期設定の手順についてご説明いたします。

管理対象とするデバイスに対し、ネットワークエージェント、及び Kaspersky Endpoint Security をインストールする手順につきましては、別途「**Kaspersky Security Center Cloud Console エンドポイント導入ガイド**」をご参照ください。**Kaspersky Security Center Cloud Console エンドポイント導入ガイド** は、(ディストリビューションポイント使用)と(ディストリビューションポイント未使用)の 2 種類あります。

本ドキュメントでは、「Kaspersky Security Center Cloud Console エンドポイント導入ガイド (ディストリビューションポイント使用)」を「KSC CC エンドポイント導入ガイド (DP 使用)」と略しています。「Kaspersky Security Center Cloud Console エンドポイント導入ガイド (ディストリビューションポイント未使用)」を「KSC CC エンドポイント導入ガイド (DP 未使用)」と略しています。

2. 用語説明

本資料で使用される用語についてご説明します。

- ① **Kaspersky Security Center Cloud Console (以降 KSC CC) :**
Kaspersky 製品を管理するクラウドベースの管理コンソールです。
Kaspersky Security Center ネットワークエージェントがインストールされたデバイスの管理を行います。
- ② **Kaspersky Endpoint Security for Windows (以降 KES for Windows) :**
デバイスを保護するアンチウイルスアプリケーションです。
管理サーバー及び管理下のコンピューターにインストールされます。
- ③ **Kaspersky Security Center ネットワークエージェント (以降 NA) :**
KSC CC とデバイスが通信するために必要となるアプリケーションです。
管理下のデバイスにインストールされます。
- ④ **ディストリビューションポイント (以降 DP) :**
KSC CC では任意のデバイスに対し、「ディストリビューションポイント」という役割を設定することができます。
「ディストリビューションポイント」の役割を設定したデバイスは、ローカルネットワーク内の他のデバイスにインストールパッケージの配信や定義データベースをすることができ、トラフィック軽減に役立ちます。

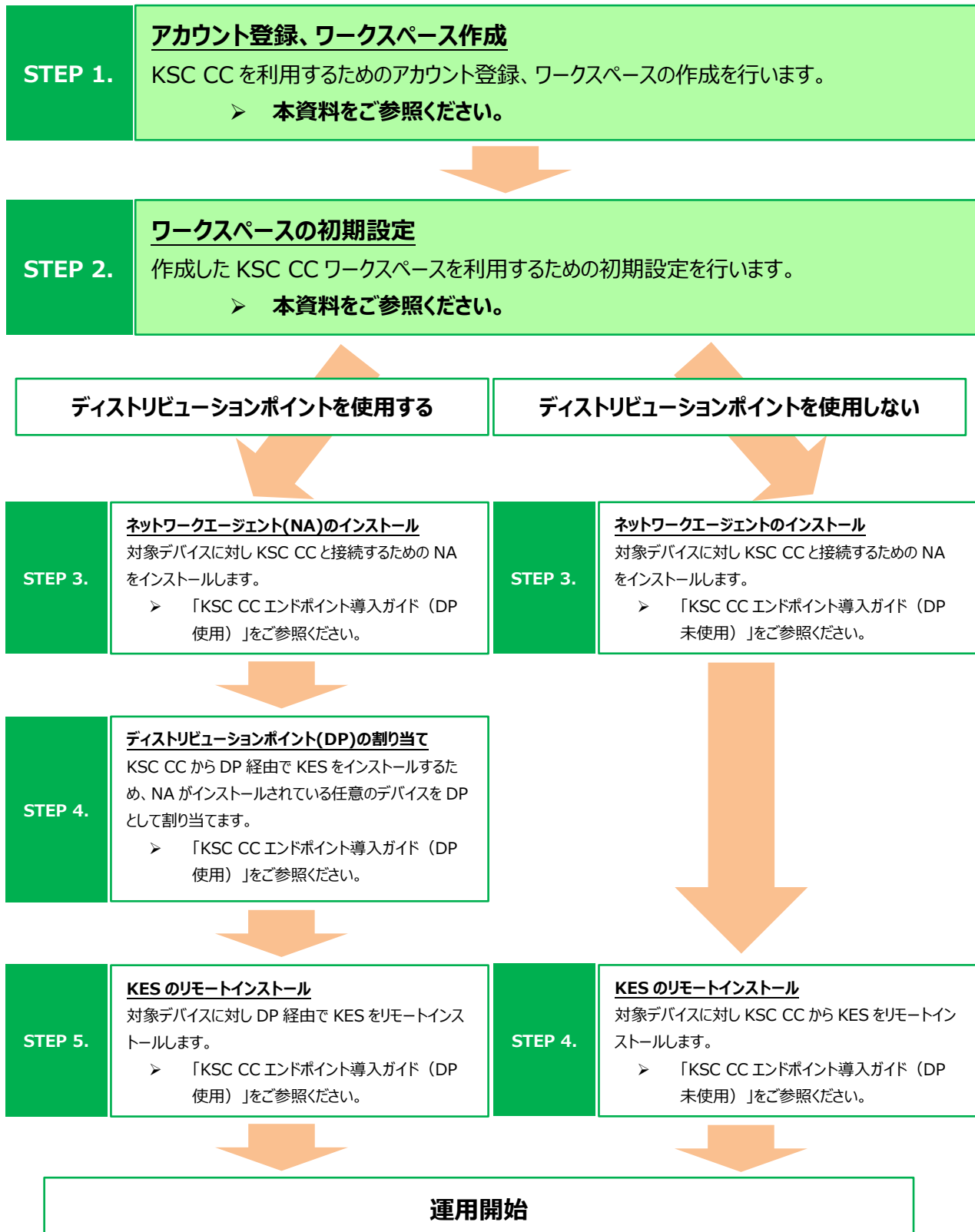
3. 注意事項

- KSC CC はブラウザーベースの管理コンソールとなります。
使用することができるブラウザーは **Firefox、Chrome、Safari** です。
- KSC CC の利用は、Kaspersky Endpoint Security for Business の場合、デバイス数が **300～25,000 台**までとなります。(10,000 台を超える場合は弊社へお問い合わせください。)
<KSC CC のシステム要件>
<https://support.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/166364.htm>
- KSC CC はオンプレミスアプリケーションである Kaspersky Security Center とは一部仕様が異なります。
事前に以下比較表にて KSC CC の機能が要件を満たしていることをご確認ください。
<比較表>
<https://support.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/187522.htm>
- 拠点におけるインターネットへのアクセス制限をファイアウォール等にて実施されている場合、以下に記載されている情報をもとに、アクセス許可の設定を実施してください。
<KSC CC へのアクセス>
<https://support.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/158830.htm>
<KES における定義アップデート等>
<https://support.kaspersky.com/KESWin/11.11.0/ja-JP/202507.htm>
- **KSC CC では、ワークスペース作成後の初期設定ウィザードで評価用ライセンス(試用モード)を選択することができます。「試用モード」は有効期間が 30 日間に限定されており、有効期間が終了すると作成したワークスペースは自動的に削除されます。KSC CC の検証を行う場合にご使用ください。**

しかし、KSC CC のワークスペース環境をこの「試用モード」から商用利用に移行することはできません。「試用モード」にて KSC CC の検証後、その環境を継続して商用利用へ移行することを検討されている場合は、事前に jp-sales@kaspersky.com までご連絡ください。

4. ワークスペース作成から運用開始までの流れ

KSC CC のワークスペース作成から管理下となるデバイスに対してエンドポイントをインストールするまでの流れ、および参照する資料についてご説明します。



5. アカウント登録、管理サーバー初期設定

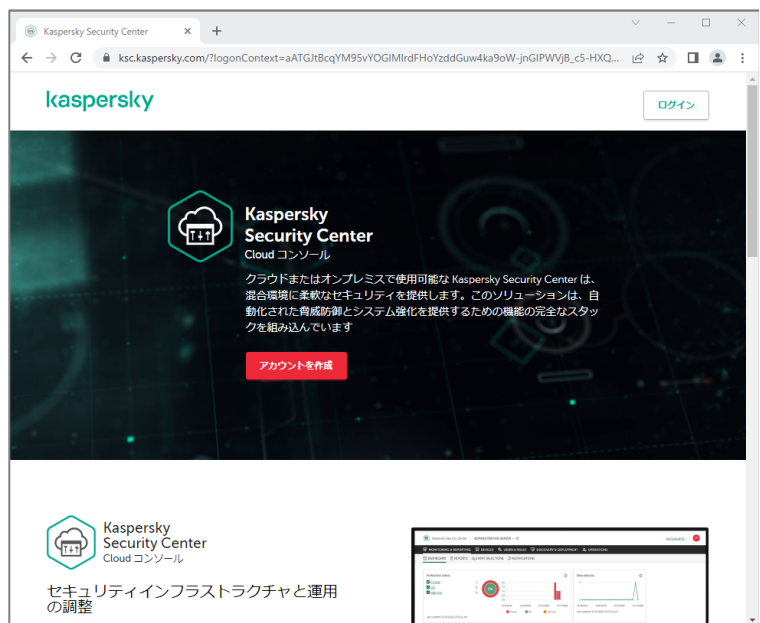
本章では KSC CC を利用するにあたり必要なアカウントの登録、及び管理サーバーの初期設定についてご説明します。

5.1. アカウントの登録

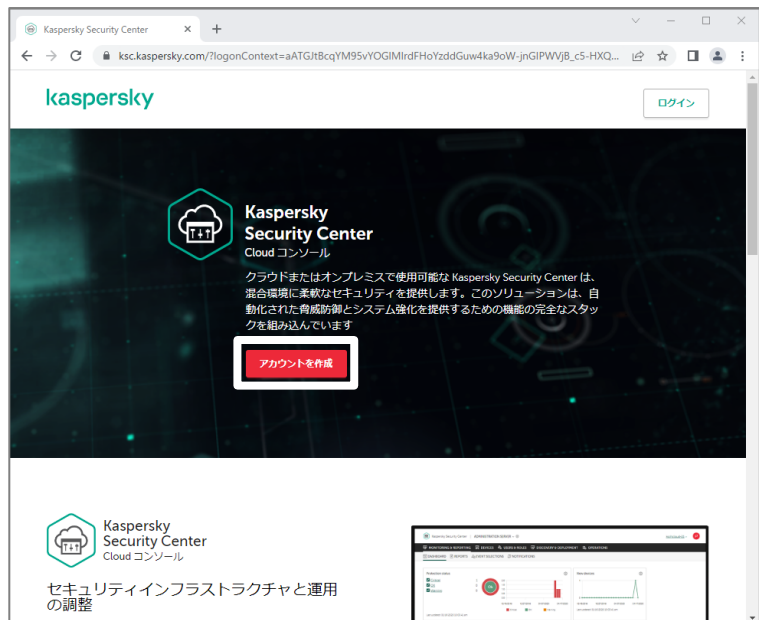
KSC CC の利用にはアカウントの登録が必要となります。
ここでは、Chrome を使用して登録手順をご説明します。

- (1) ブラウザーを起動し、以下 URL にアクセス
します。

<https://ksc.kaspersky.com>



- (2) 新規アカウントを登録します。
「アカウントを作成」をクリックします。



(3) アカウント情報を入力します。

メールアドレス、パスワードを入力し、プライバシーポリシーの同意にチェックを入れ、「アカウントを作成」をクリックします。

※パスワードは以下の条件を満たすもののみが登録可能です。

- ・8文字以上
- ・次の各文字種別から1文字以上使用：
 - 大文字アルファベット
 - 小文字アルファベット
 - 数字
 - 特殊文字

カスペルスキー製品とサービスへのアクセス用の単一アカウント

カスペルスキー製品とサービスへのアクセス用の単一アカウントを作成

現在のメールアドレスを入力してください。アカウントを有効化するリンクが記載されたメールがこのメールアドレスに送信されます。

xxxxxxxx@kaspersky.com

新しいアカウントの強力なパスワードを作成して入力します。安全性のために、次のパスワード要件を満たす必要があります：

- ✓ 8文字以上
- ✓ 大文字と小文字
- ✓ 番号
- ✓ すべての記号が有効

パスワードが一致

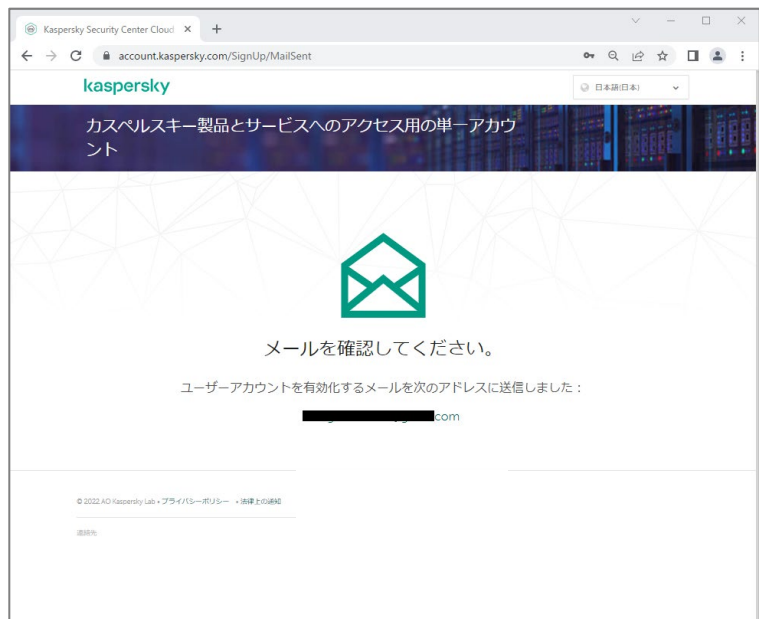
データは、プライバシーポリシーに記載された内容に従って処理および送信されること（第三者への送信を含む）を承認しました。プライバシーポリシーの内容をすべて確認し、理解した上で同意します。

続行するには、プライバシーポリシーに同意することを確認する必要があります

アカウントを作成

(4) 登録したメールアドレスに

cloud_noreply@kaspersky.com からアカウント登録に関するメールが送付されます。



kaspersky

(5) アカウントの登録を確認します。

メールを起動し、

cloud_noreply@kaspersky.comから

受信したメールを開きます。

本文中の「**登録用リンク**」をクリックしてリンクを開きます。



(6) 右図の通り、アカウント登録完了のメッセージが表示されることを確認します。



本節は以上です。

アカウントの登録後、専用のワークスペースを作成します。

- (1) アカウント登録完了の画面にて、「続行」をクリックします。

もしくはブラウザを起動し、

<https://account.kaspersky.com/>

を入力します。

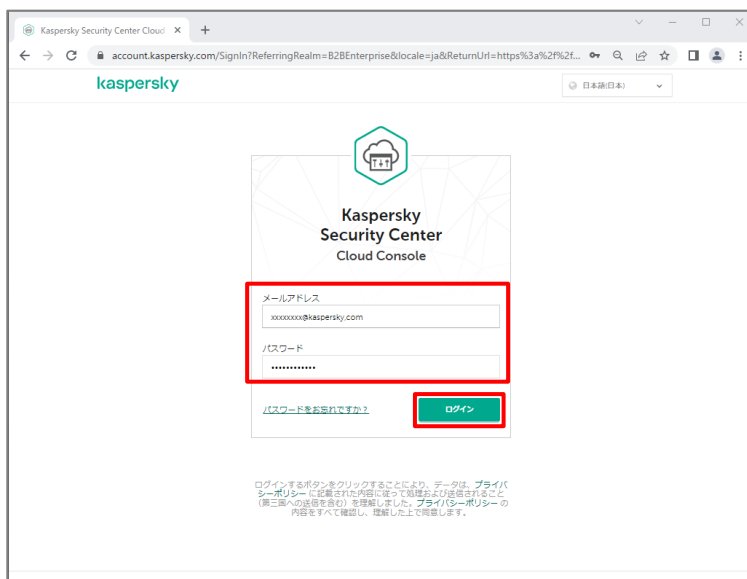


- (2) KSC CC のログイン画面が表示されます。

会社の登録とワークスペースの作成の為、ログインします。

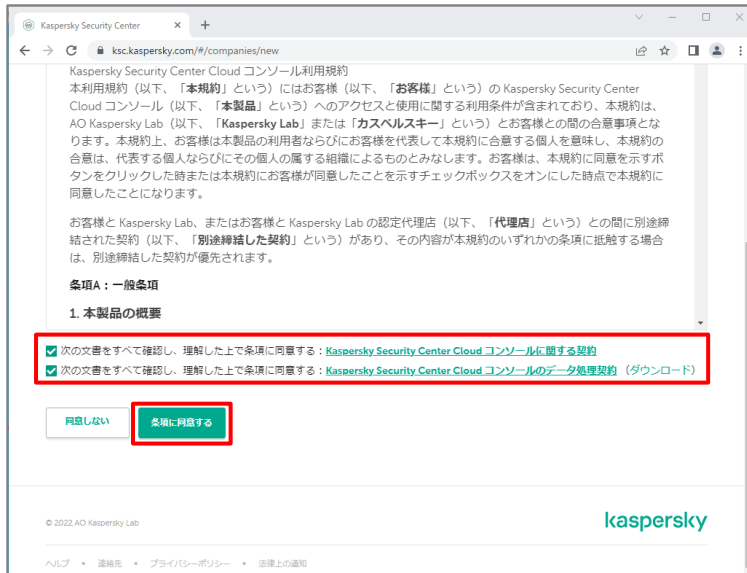
登録したアカウントのメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

※ 表示が日本語になっていない場合、右上の言語設定にて「日本語」を設定してください。



- (3) KSC CC 利用規約、プライバシーポリシー及びデータ保護規則に関する画面が表示されます。

内容を確認し、両方のチェックボックスにチェックを入れ、「条項に同意する」をクリックします。



- (4) 会社情報を登録します。
「自分の会社名」の項目に会社名を入力し、「次へ」をクリックします。

Kaspersky Security Center
ksc.kaspersky.com/#/companies/new
ワークスペースを作成 ステップ 2 / 4

ステップ 02: 会社情報
弊社のソフトウェア製品を最大限に活用できるように、すべての必須フィールドに入力してください。

会社情報の作成
管理する新しい会社に関する情報を入力します

自分の会社名*
Kaspersky-test

会社の説明

戻る 次へ

© 2022 AO Kaspersky Lab kaspersky

- (5) ワークスペースの作成をします。
以下の情報を入力し、「次へ」をクリックします。
「ワークスペース名」
「国」
「予想されるデバイスの数」

注)

1 ワークスペースの利用数は、デバイス数
300~25,000 台となります。

Kaspersky Security Center
ksc.kaspersky.com/#/companies/new
ワークスペースを作成 ステップ 3 / 4

ステップ 03: ワークスペース情報
弊社のソフトウェア製品を最大限に活用できるように、すべての必須フィールドに入力してください。

Kaspersky Security Center Cloud コンソールの新規ワークスペース (会社「Kaspersky-test」用)
ワークスペースは、管理する会社に追加されます。

ワークスペース名*
Kaspersky-test-ws

国*
日本

予想されるデバイスの数*
500

戻る 次へ

© 2022 AO Kaspersky Lab kaspersky

- (6) ワークスペースにライセンスを登録します。
アクティベーションコードを入力し、「確認」をクリックして検証します。
検証完了後、「次へ」をクリックします。

評価を行いたい場合は、「試用ワークスペースをリクエストする」をクリックし評価使用を行うことができます。しかし、試用から商用利用に環境を移行することは出来ません。

試用環境からそのまま商用利用への移行も検討されている場合は、

jp-sales@kaspersky.com

へご連絡ください。

Kaspersky Security Center
ksc.kaspersky.com/#/companies/new
ワークスペースを作成 ステップ 4 / 4

ステップ 04: 新しいワークスペースのライセンス
弊社のソフトウェア製品を最大限に活用できるように、すべての必須フィールドに入力してください。

会社「Kaspersky-test」、ワークスペース「Kaspersky-test-ws」のライセンス
製品版ライセンスのアクティベーションコードを入力するか、試用ワークスペースをリクエストしてください。
製品版ライセンスのアクティベーションコードを入力してください

試用ワークスペースをリクエストする

戻る 次へ

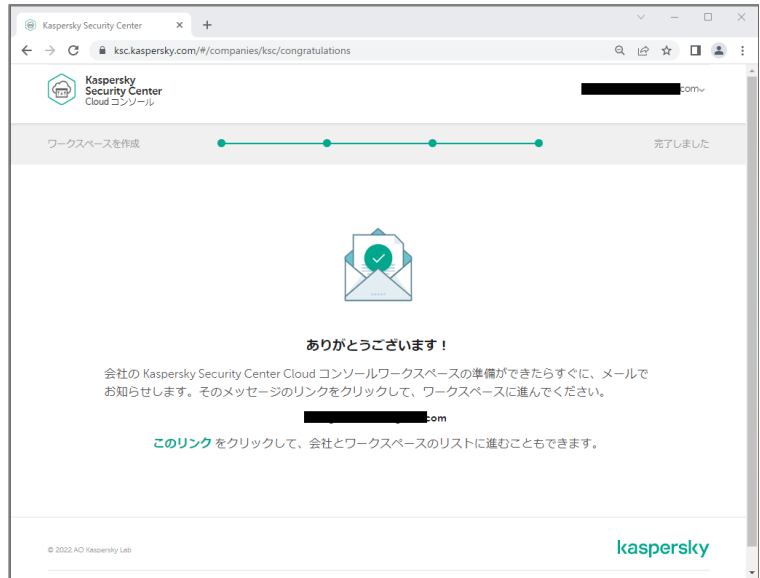
© 2022 AO Kaspersky Lab kaspersky

ヘルプ • 連絡先 • プライバシーポリシー • 法律上の通知

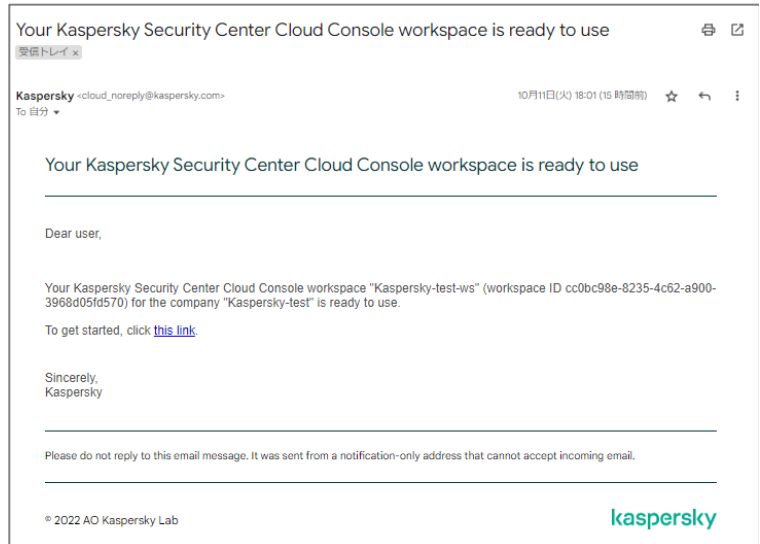
kaspersky

(7) ワークスペース情報の入力後、右図の通り情報登録完了のメッセージが表示されます。

登録したワークスペースが使用できるようになると、アカウントに登録されたメールアドレスにメールが配信されます。



(8) 登録したワークスペースが使用できるようになると、アカウントに登録されたメールアドレスにメールが配信されます。

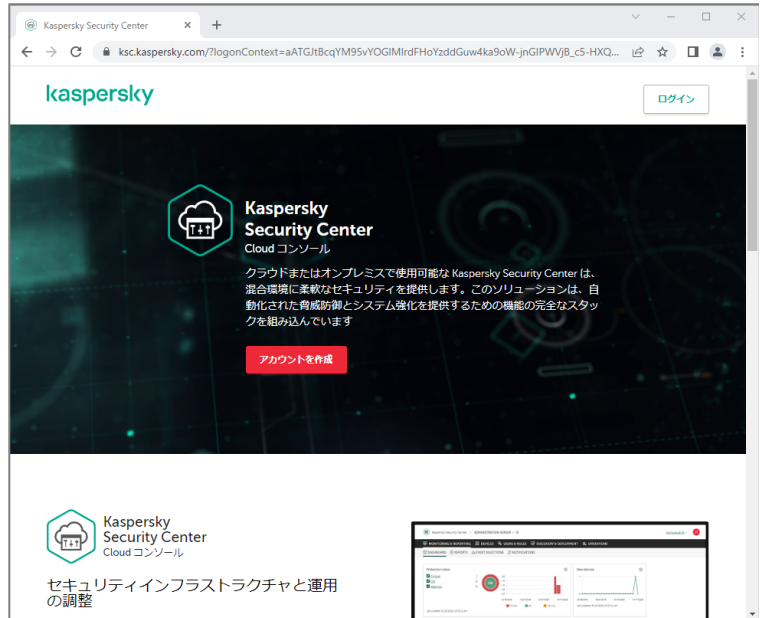


本節は以上です。

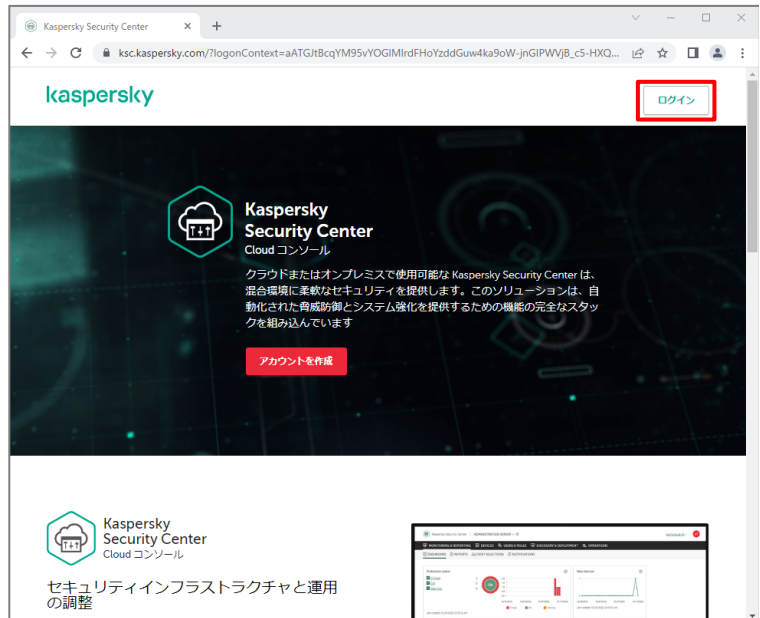
アカウントの登録、及びワークスペースの作成が完了すると、KSC CC のワークスペースへアクセスが可能になります。

- (1) ブラウザーを起動し、以下 URL にアクセスします。

<https://ksc.kaspersky.com>

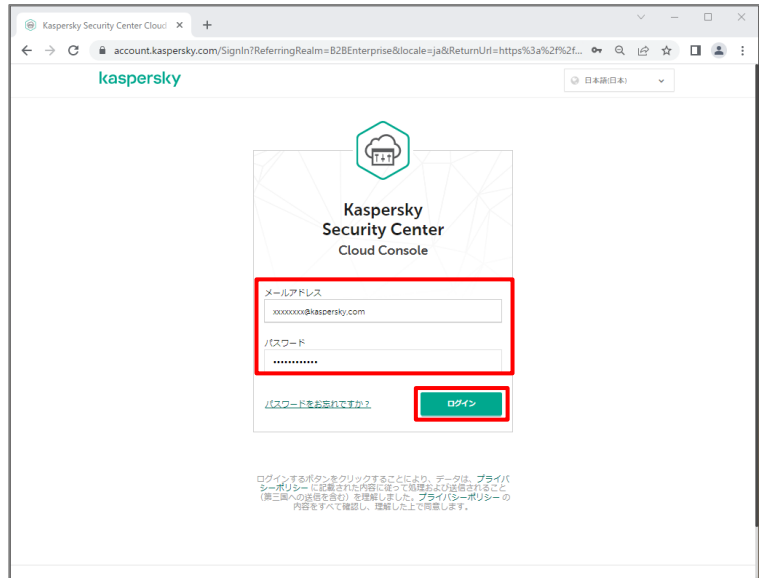


- (2) 「ログイン」をクリックします。

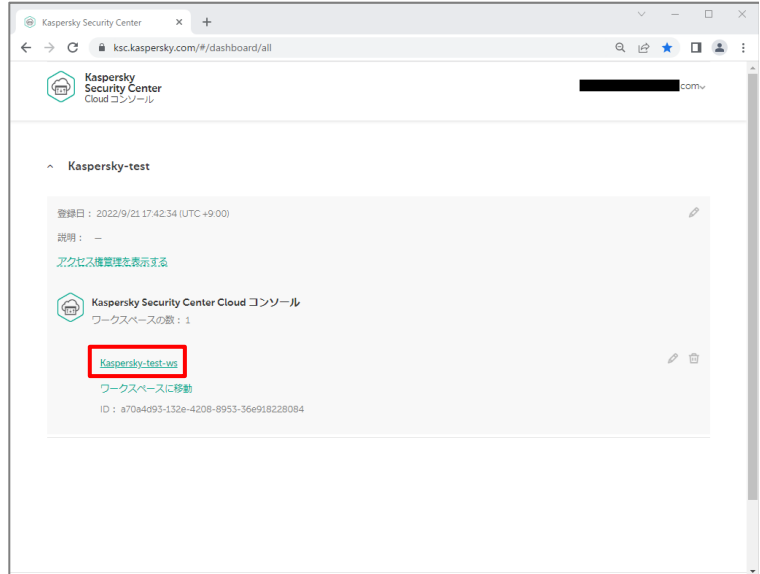


- (3) Cloud Console にログインします。
登録したアカウントのメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

Cloud Console のログインには二段階認証を使用することが出来ます。詳しくは 7.2 をご参照ください。



- (4) アカウントに登録されたワークスペース情報が表示されます。
<ワークスペース名>をクリックし、ワークスペースへ移動します。

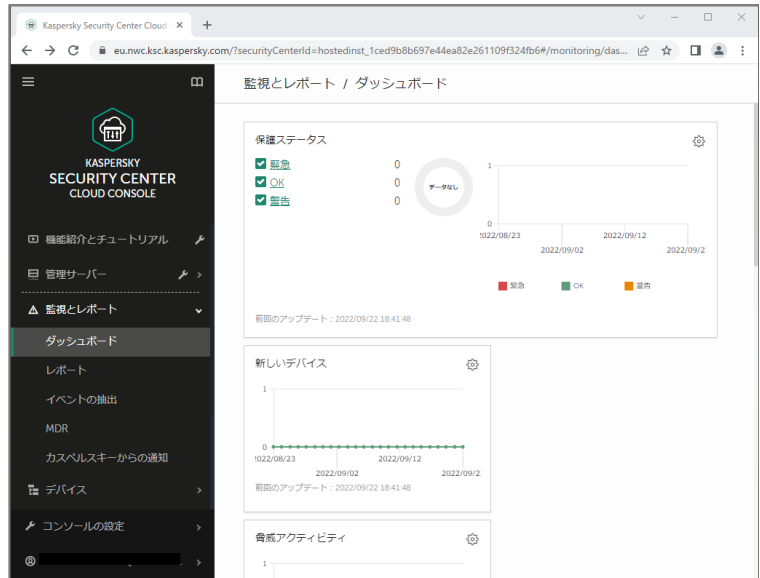


(5) ワークスペースのダッシュボードが表示されます。

※)

ワークスペースへ初めてログインする場合、自動的に「クイックスタートウィザード」が表示されます。

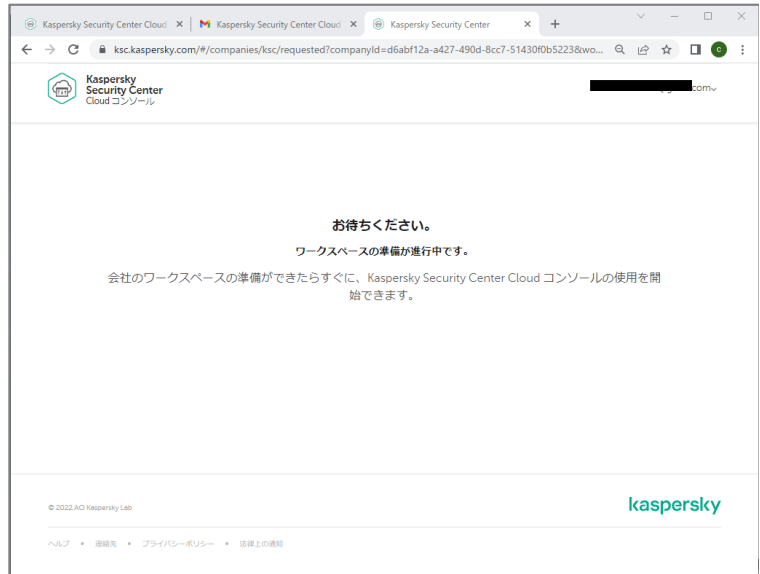
詳細は「6.管理サーバー初期設定」をご参照ください。



注)

ワークスペースの作成が完了していない場合、右図の通り作成したワークスペース名が表示されません。

しばらく置いてから再度アクセスしてください。

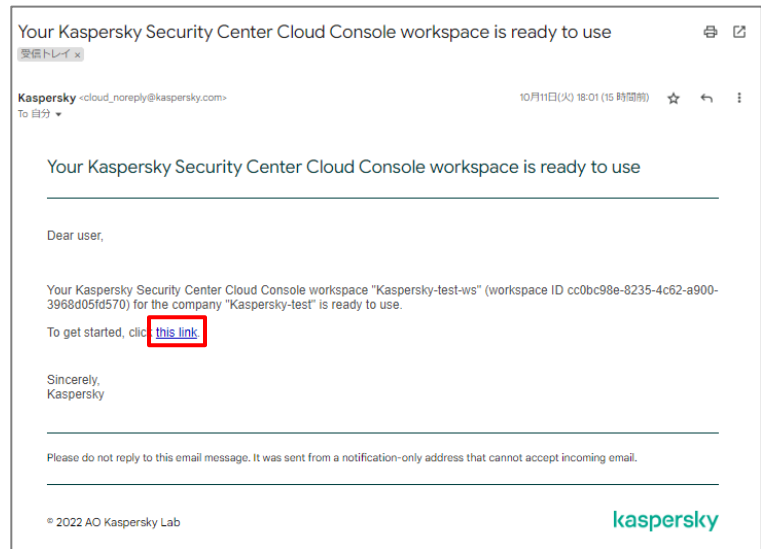


本節は以上です。

6. 管理サーバー初期設定

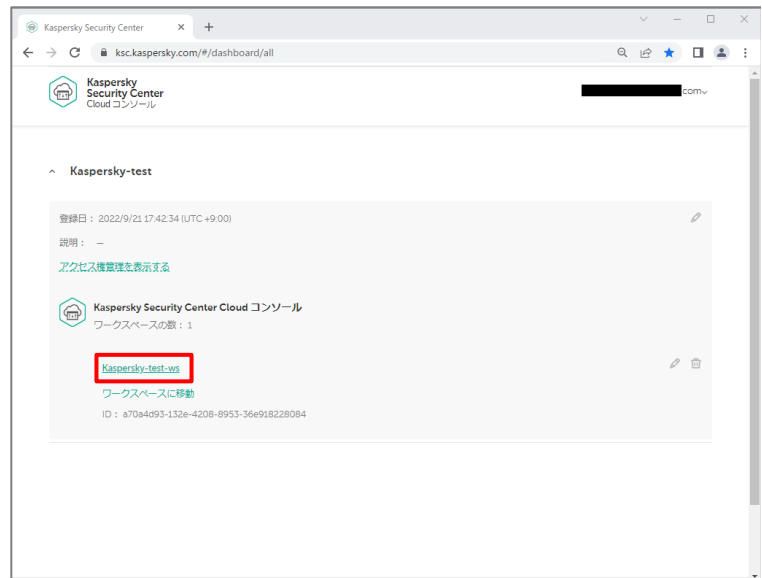
ワークスペースの作成完了後、ワークスペースが利用可能になると登録したメールアドレスにメールが配信されます。メール受領後、クイックスタートウィザードを使用して管理サーバーの初期設定を行います。

- (1) 受領したメールを開き、「To get started, click this link」の「**this link**」をクリックしてリンクを開きます。

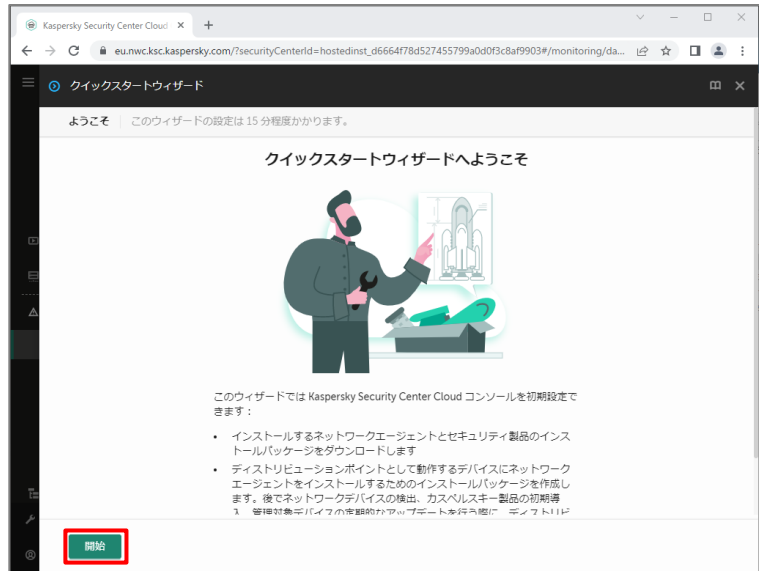


- (2) アカウントに登録されたワークスペース情報が表示されます。
<ワークスペース名>をクリックし、ワークスペースへ移動します。

または、「5.3 KSC CC へのログイン」の手順を実施します。



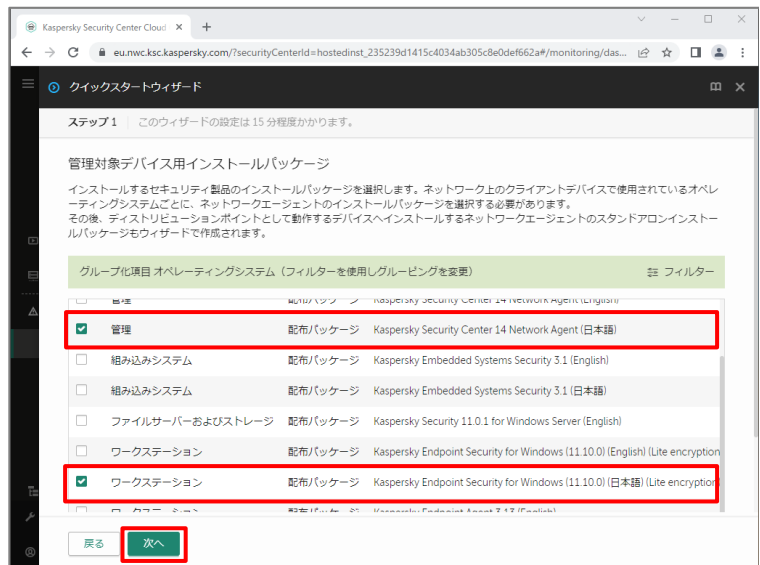
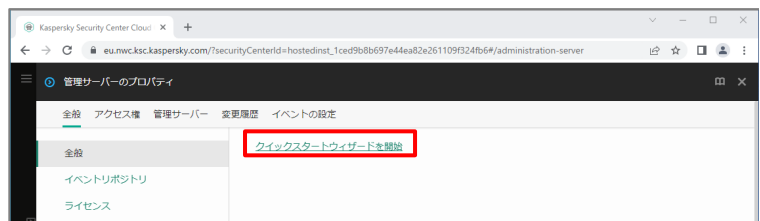
(3) ワークスペースへ初めてログインする場合、「クイックスタートウィザード」が表示されます。「開始」をクリックします。



(4) 「クイックスタートウィザード」を閉じた場合、「管理サーバー」の横にあるアイコンをクリックし、「全般」タブにある「クイックスタートウィザードを開始」をクリックすると表示することができます。



(5) 管理するデバイスのインストールパッケージを選択する画面が表示されます。ここでは管理用として「NA for Windows(日本語版)」、ワークステーション保護用として「KES for Windows(日本語版)」を選択し、「次へ」をクリックします。



kaspersky

(6) NA の接続設定画面が表示されます。

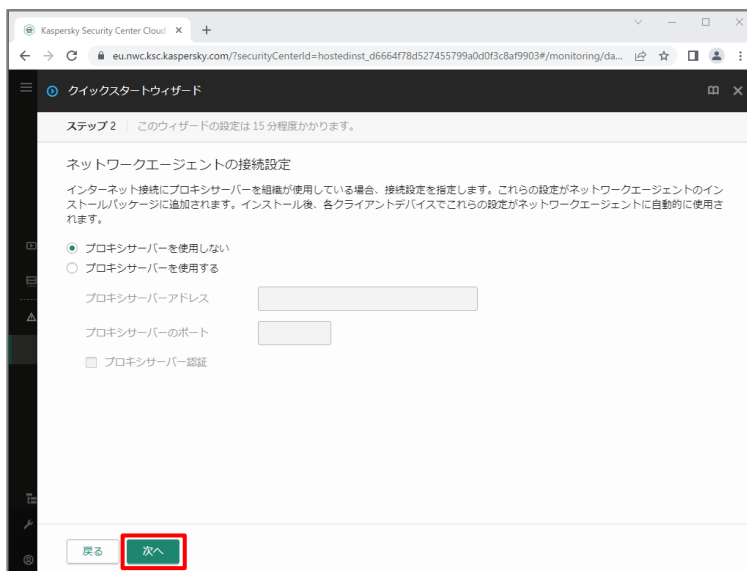
各クライアントがインターネットへ接続するためにプロキシを使用している場合、「プロキシサーバーを使用する」を選択し、プロキシのアドレス、ポート番号を入力し、「次へ」をクリックします。

プロキシを使用していない場合、「プロキシサーバーを使用しない」を選択します。ここでは既定のまま、「次へ」をクリックします。

注)

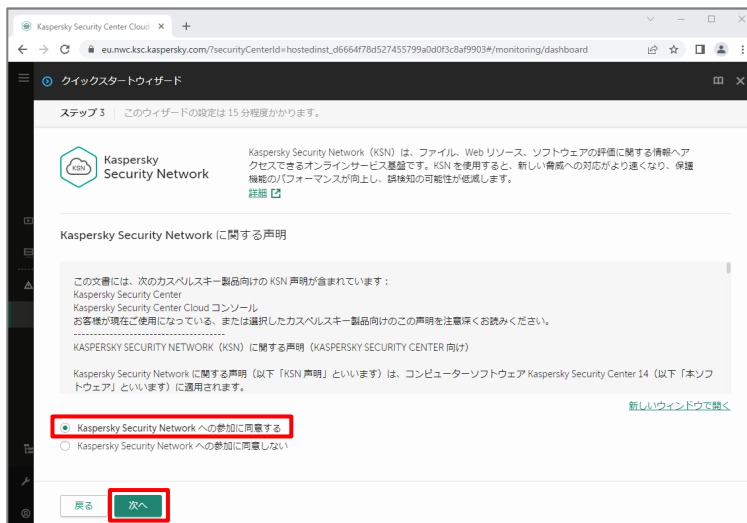
このプロキシ設定が NA のインストーラーに組み込まれます。

ネットワーク環境に沿った設定がされていない場合、クライアントはインターネットを介して KSC CC に接続できず、KSC CC による管理ができなくなります。



(7) Kaspersky Security Network に関する設定画面が表示されます。

ここでは、「Kaspersky Security Network への参加に同意する」を選択し、「次へ」をクリックします。



(8) 脆弱性とパッチ管理に関する設定画面が表示されます。

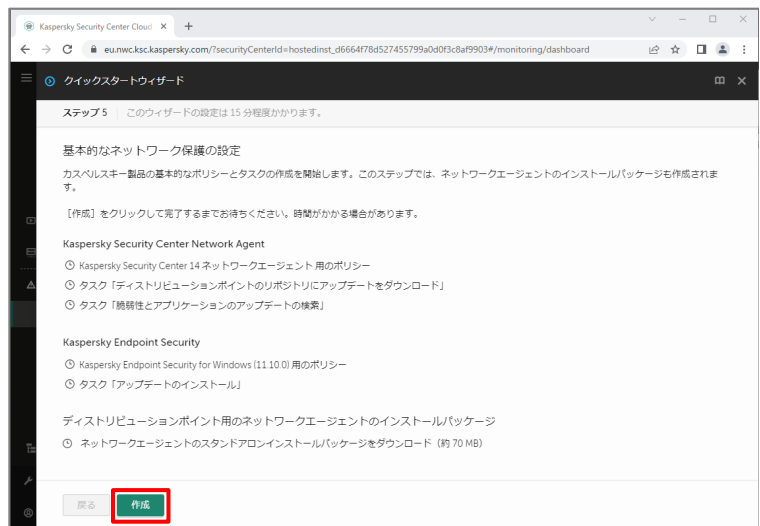
脆弱性とパッチの管理機能を利用する場合は「サードパーティ製品のアップデートと脆弱性修正プログラムの検索」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

注)

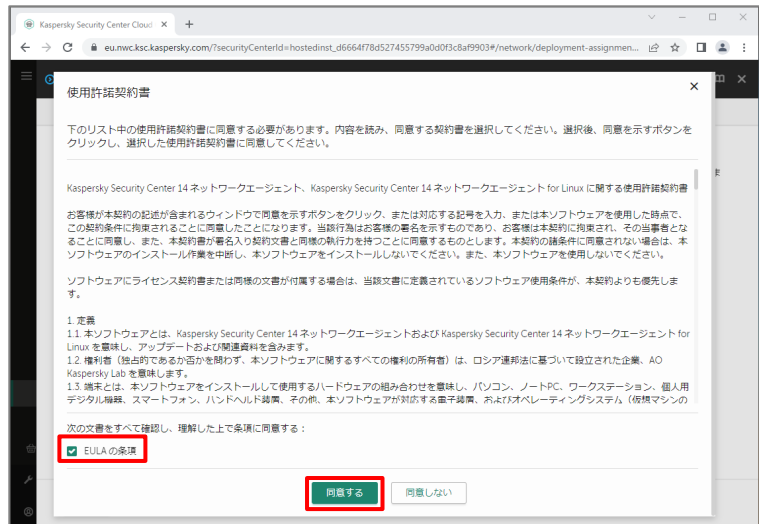
ライセンスによって脆弱性とパッチ管理に関する実行可能なタスクが異なります。



(9) 「作成」をクリックすると、選択したアプリケーションに関するポリシーとタスクの作成が始まります。



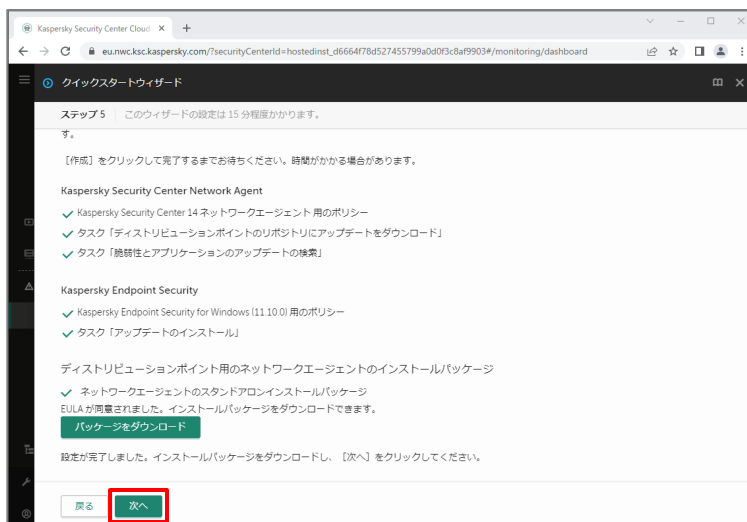
(10) 作成中、NA に関する使用許諾契約書に関する画面が表示されます。内容を確認し、「EULA の条項」にチェックを入れ、「同意する」をクリックします。



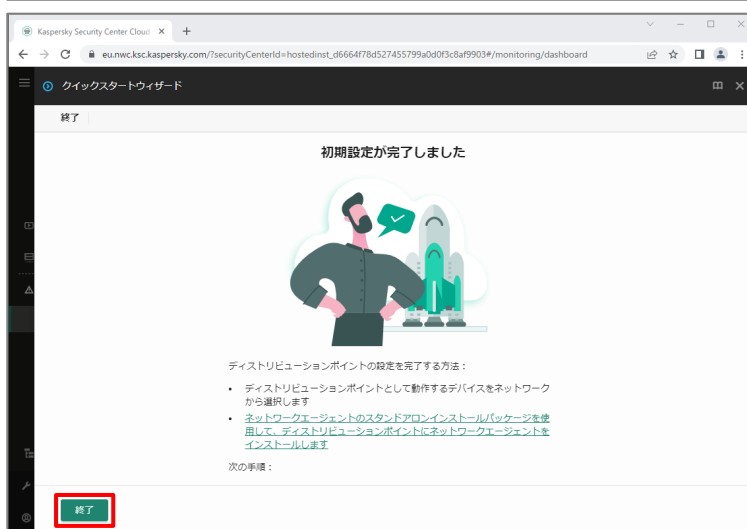
kaspersky

ポリシーとタスクの作成完了後、NA のスタンドアロンパッケージがインストール可能になりますが、ここではダウンロードはしなくて構いません。

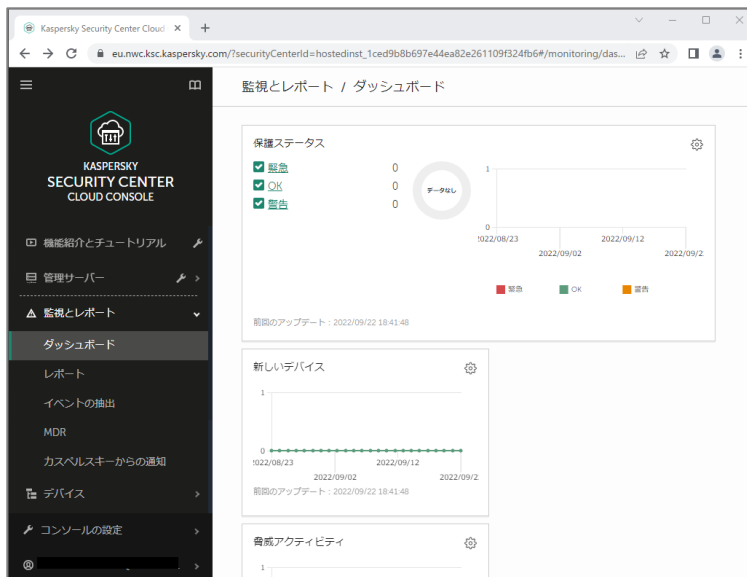
「次へ」をクリックします。



- (11) 以上で初期設定は完了です。
「終了」をクリックしてウィザードを終了します。



- (12) KSC CC のコンソールが表示されることを確認します。



本章は以上です。

7. Appendix

7.1. ディストリビューションポイント

KSC CC では任意のデバイスに対し、「ディストリビューションポイント」という役割を設定することができます。「ディストリビューションポイント」の役割を設定したデバイスは、ローカルネットワーク内の他のデバイスにインストールパッケージの配信や定義データベースをすることができ、トラフィック軽減に役立ちます。

ディストリビューションポイントを使用したリモートインストールの手順につきましては、「**KSC CC エンドポイント導入ガイド(ディストリビューションポイント使用)**」をご参照ください。

7.2. KSC CC コンソールの二段階認証

KSC CC コンソールへログインにおいて、「二段階認証」の設定を行うことができます。

この設定を行うことで、KSC CC コンソールに対しログインする際、ワンタイムセキュリティコードの入力が必要となり、セキュリティを向上させます。

二段階認証は、携帯電話の番号へ SMS にてセキュリティコードを送る方法、または認証アプリ（Google Authenticator か Microsoft Authenticator）を使用する方法があります。

概要につきましては、以下オンラインヘルプをご参照ください。

<https://support.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/126918.htm>

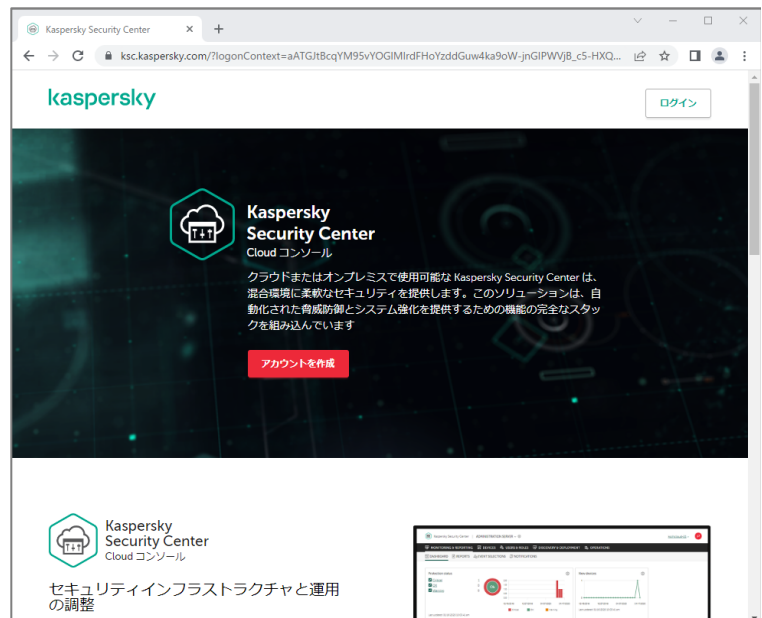
ここでは、認証アプリ（Microsoft Authenticator）を使用した二段階認証の設定についてご説明します。

事前に、任意のモバイルデバイスに対し「Microsoft Authenticator」をインストールし、Microsoft アカウントの登録など設定を完了してください。

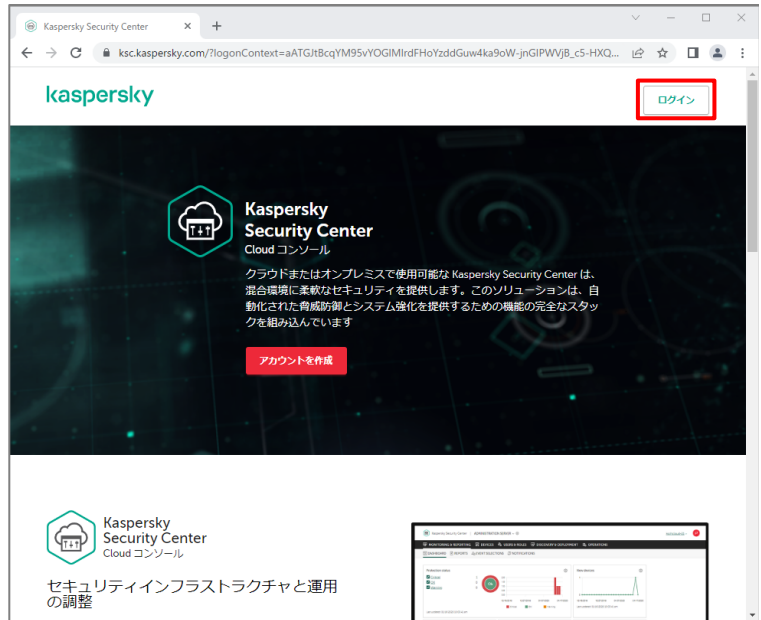
7.2.1. 二段階認証の設定

(1) ブラウザーを起動し、以下 URL にアクセスします。

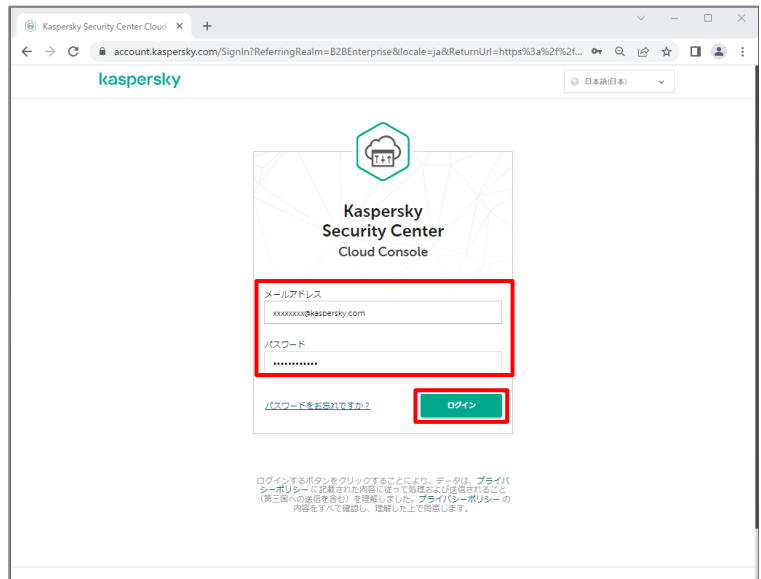
<https://ksc.kaspersky.com>



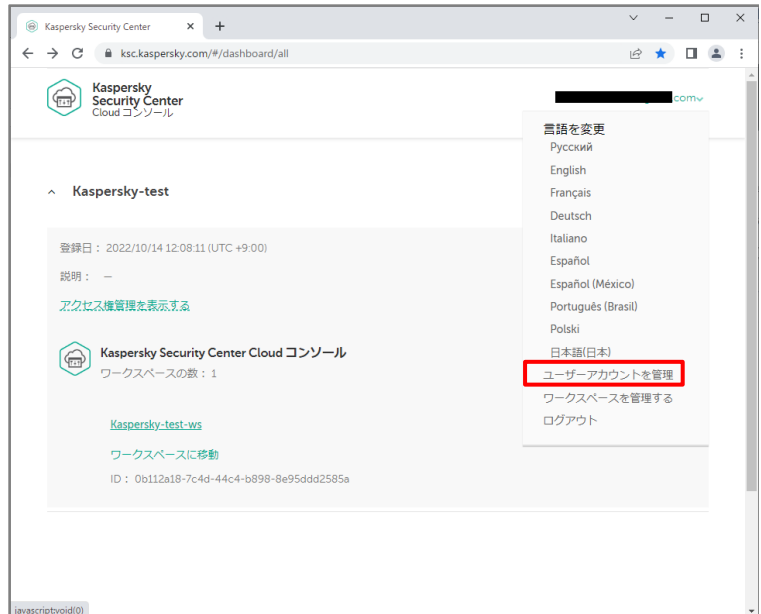
(2) 「ログイン」をクリックします。



(3) Cloud Console にログインします。
登録したアカウントのメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

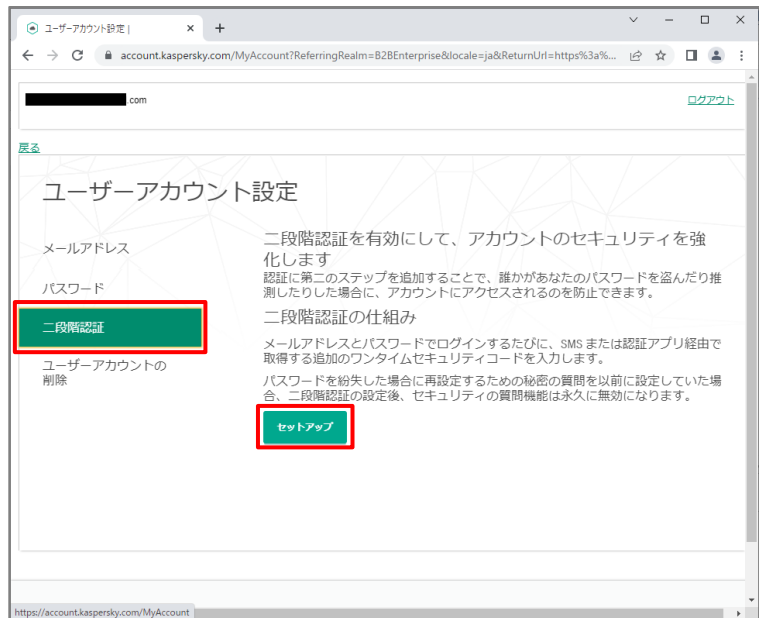


(4) ログオン後、右上のメールアドレスにカーソルをあて、表示されたリストから「ユーザーアカウントを管理」を選択します。



(5) 「二段階認証」を選択します。

設定を開始するため、「セットアップ」をクリックします。

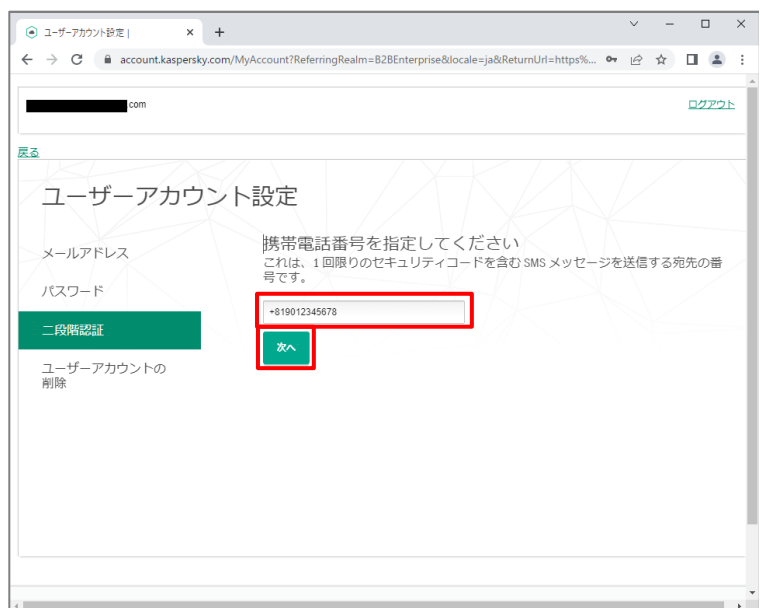


(6) セキュリティコードを含む SMS を送信する宛先の電話番号を入力し、「次へ」をクリックします。

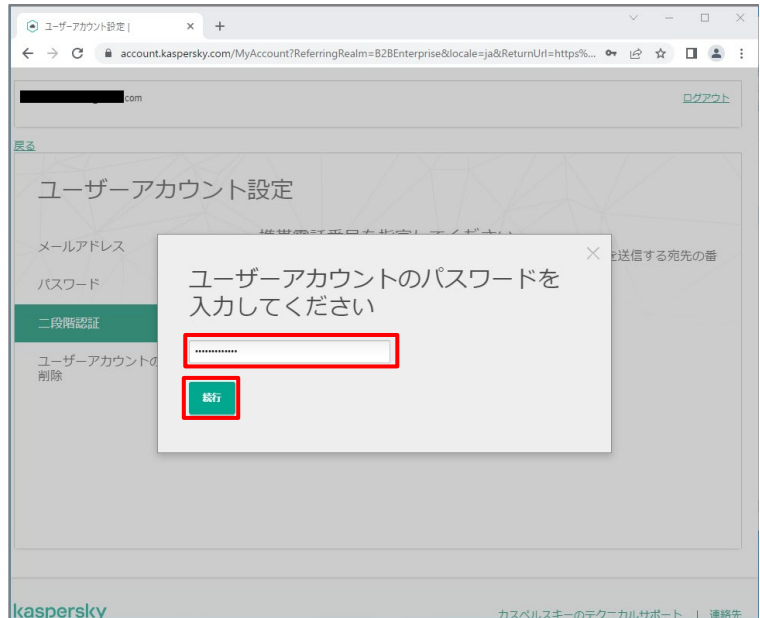
注)

電話番号を入力する際、国コード(+81)を先頭にして、最初の 0 を除いて登録する必要があります。

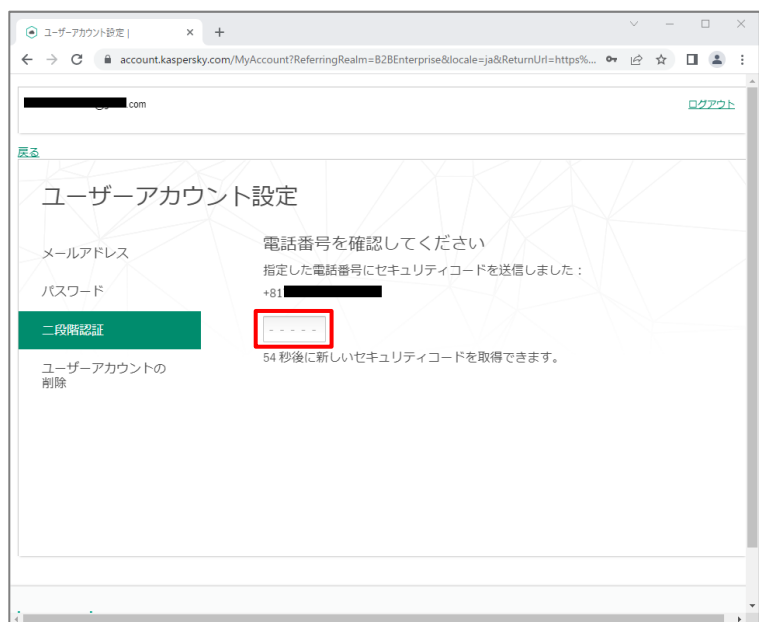
例：090-1234-5678 の場合
+819012345678



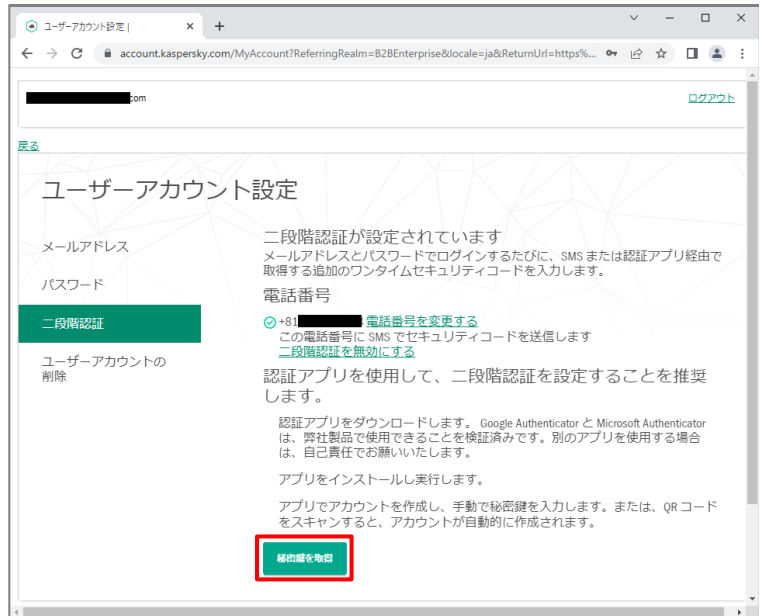
- (7) KSC CC のアカウントパスワードを入力し、「続行」をクリックします。



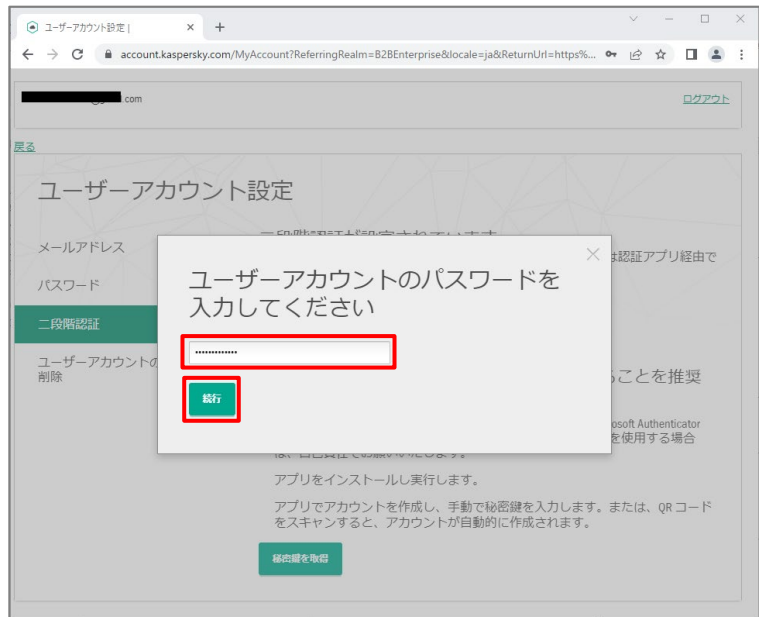
- (8) 入力した電話番号に SMS でセキュリティコードが送信されます。
受信したセキュリティコードを入力します。



(9) 「秘密鍵を取得」をクリックします。



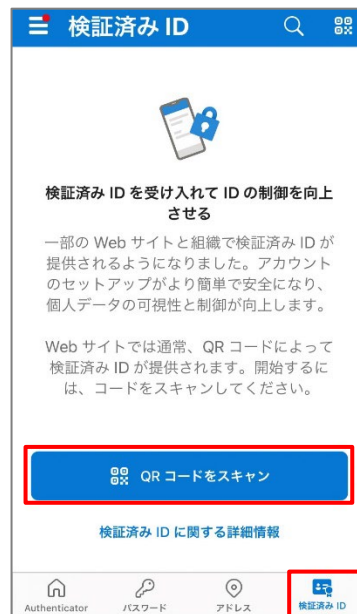
(10) KSC CC のアカウントパスワードを入力し、「続行」をクリックします。



(11) QRコードが表示されます。

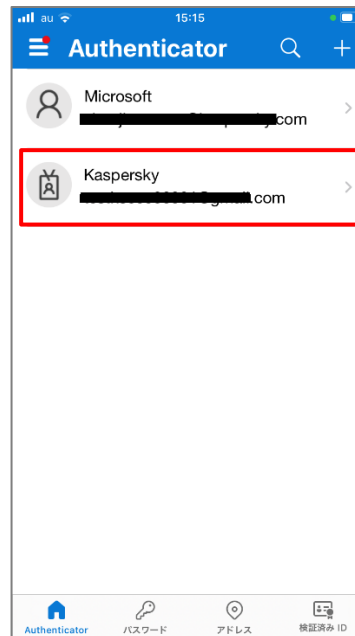


(12) モバイルデバイスにて「Microsoft Authenticator」を起動します。「検証済み ID」を開いて「QRコードをスキャン」を実行します。

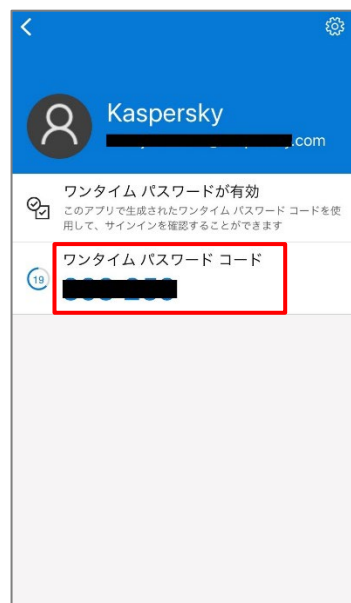


kaspersky

- (13) (11)の QR コードを読み込むと、「Microsoft Authenticator」に「Kaspersky」の項目が追加されます。メールアドレスは、KSC CC のログオンアカウントです。



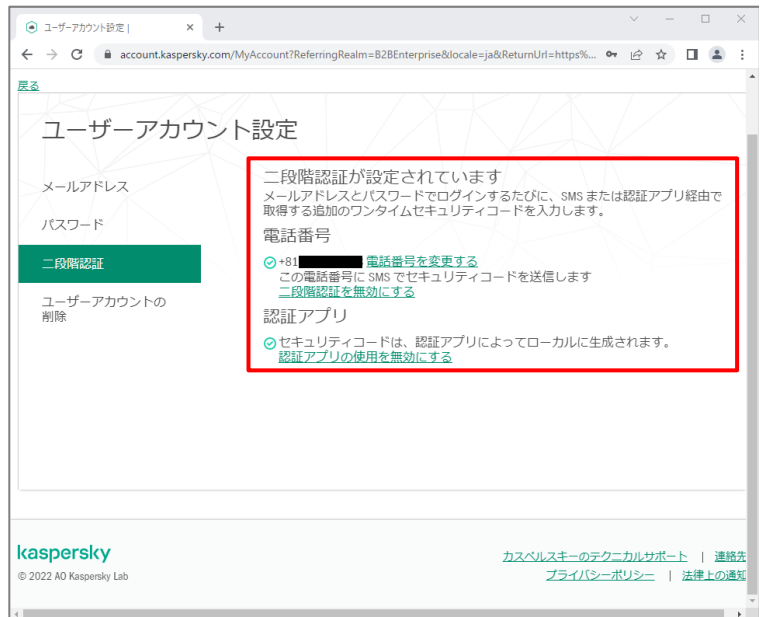
- (14) 「Kaspersky」の項目を開き、「ワンタイムパスワードコード」を確認します。



- (15) 確認したワンタイムパスワードコードを入力します。



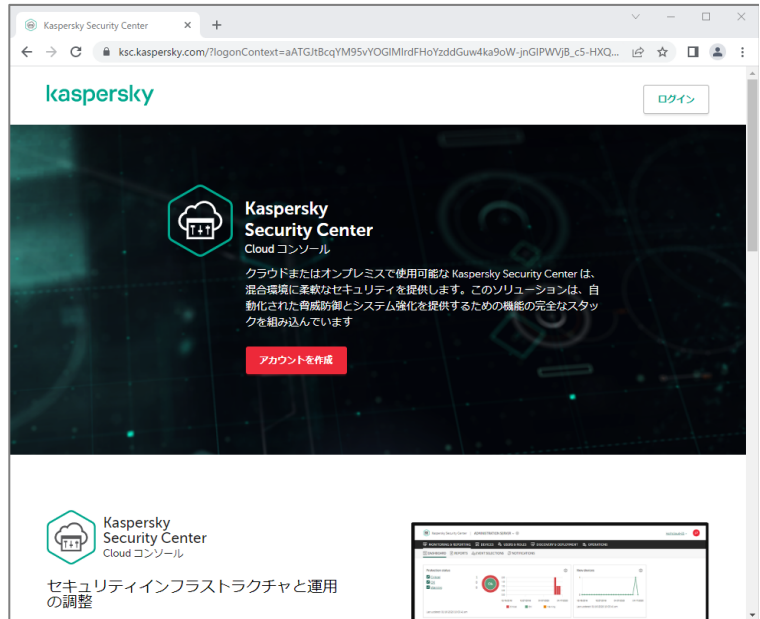
- (16) 認証アプリを使用した二段階認証の設定が完了したことを確認します。



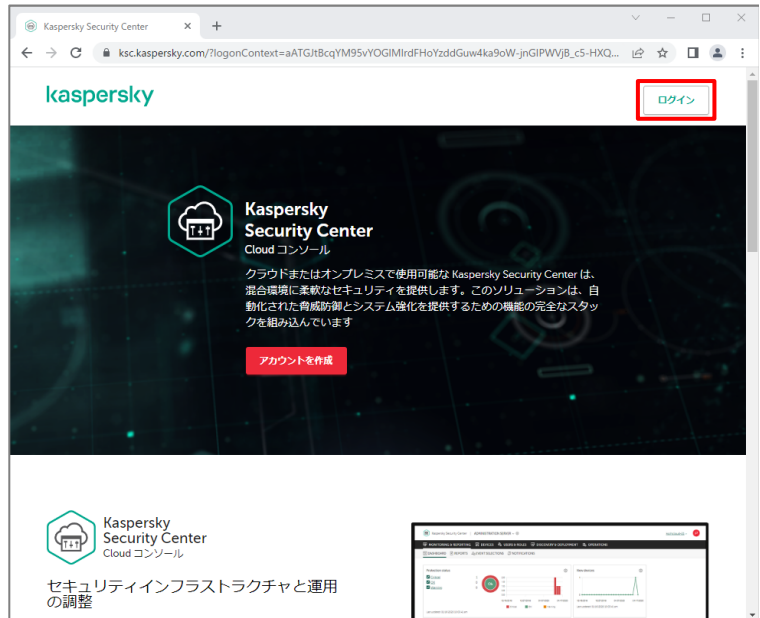
本項は以上です。

(1) ブラウザーを起動し、以下 URL にアクセスします。

<https://ksc.kaspersky.com>

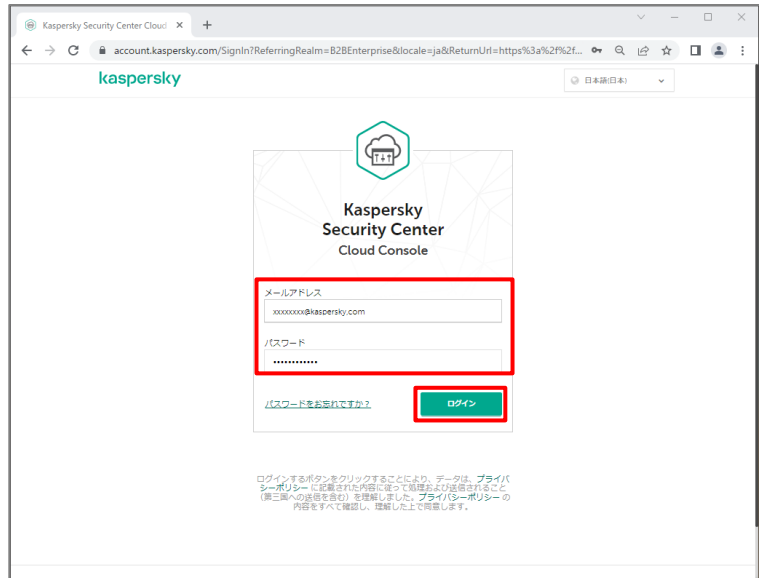


(2) 「ログイン」をクリックします。

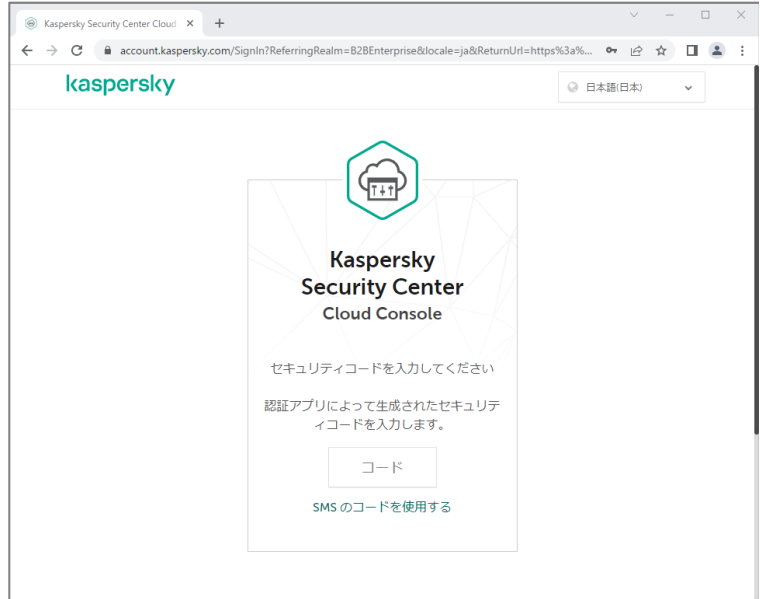


kaspersky

- (3) Cloud Console にログインします。
登録したアカウントのメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



- (4) 認証アプリにより生成されたセキュリティコードの入力が求められます。

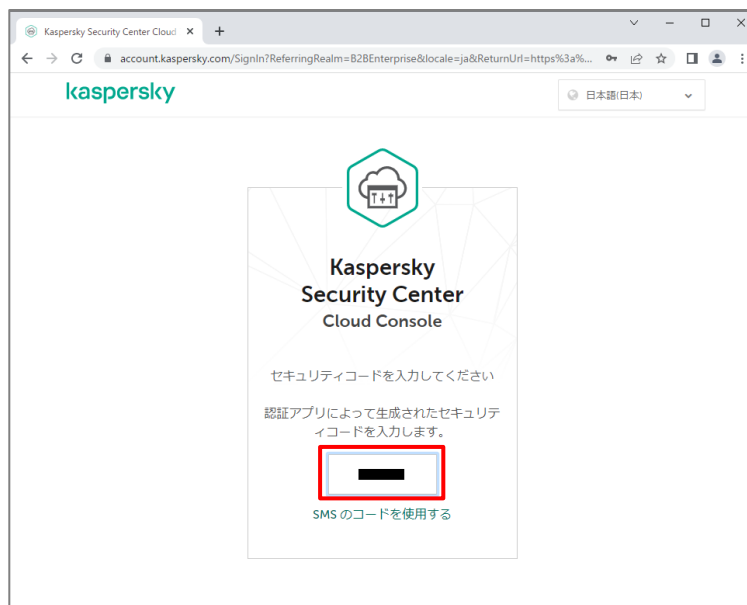


- (5) モバイルデバイスにて「Microsoft Authenticator」を起動し、ワンタイムパスワードコードを確認します。

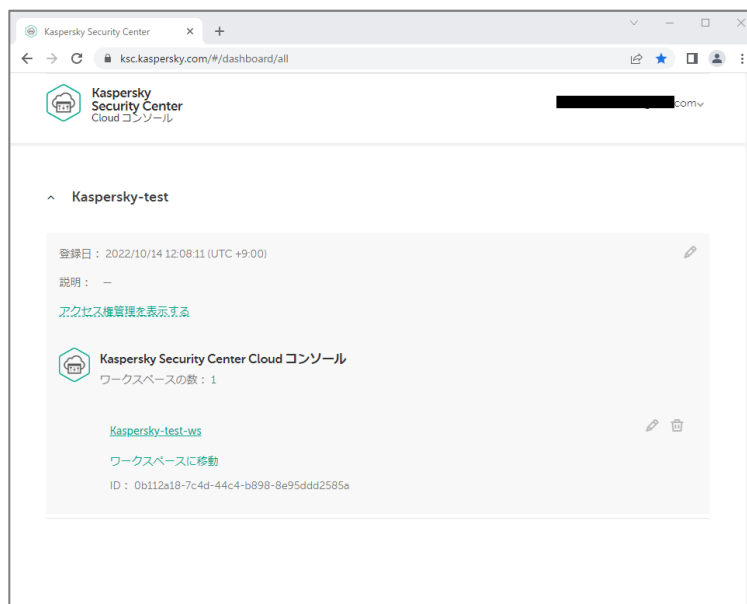


kaspersky

(6) 確認したワンタイムパスワードコードを入力します。



(7) ログオンに成功することを確認します。



本章は以上です。



株式会社カスペルスキー

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 7F

<https://www.kaspersky.co.jp/> | <https://kasperskylabs.jp/biz/>

©2022 Kaspersky Labs Japan. Kaspersky Anti-Virus および Kaspersky Security は、Kaspersky Lab ZAO の登録商標です。
その他記載された会社名または製品名などは、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。
記載内容は 2022 年 11 月現在のものです。記載された内容は、改良の為に予告なく変更されることがあります。